

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-203821

(43)公開日 平成7年(1995)8月8日

(51)Int.Cl.⁶

A 01 M 1/02
1/22

識別記号 庁内整理番号

C 2101-2B
A 2101-2B

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全2頁)

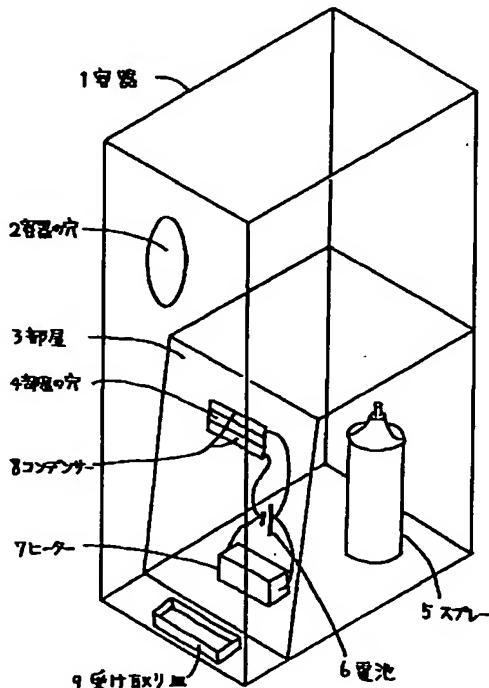
(21)出願番号	特願平6-24686	(71)出願人	594033178 服部 隆宏 静岡県沼津市松沢町21-3
(22)出願日	平成6年(1994)1月11日	(72)発明者	服部 隆宏 静岡県沼津市松沢町21-3

(54)【発明の名称】二酸化炭素を用いて雑蚊を取る装置

(57)【要約】

【目的】人畜に安全な二酸化炭素を用いて雑蚊を容器中におびきいれ、殺虫する装置を提供することにある。

【構成】容器1に容器の穴2を空け、容器1の中に部屋3を作り、部屋3に部屋の穴4を空け、部屋3の中に二酸化炭素を入れたスプレー缶5と電池6につないだヒーター7を入れ、部屋の穴4の上下には電池6でつないだコンデンサー8をつけ、コンデンサーの下の方に受けとり皿9を置く。



Best Available Copy

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】容器1に容器の穴2を空け、容器1の中に部屋3を作り、部屋3に部屋の穴4を空け、部屋3の中に二酸化炭素を入れたスプレー缶5と電池6につないだヒーター7を入れ、部屋の穴4の上下には電池6につないだコンデンサー8をつけた二酸化炭素を用いて雄蚊を取る装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、二酸化炭素を用いて雄蚊を取る装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、蚊は薬品を散布することによって殺されることが多かった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】薬品による殺虫は、人畜に害を与えるし、薬品で弱った蚊がどこで死ぬのか分からないので、衛生的でないという欠点があった。本発明は、以上のような欠点をなくすためになされたもの出

ある。

【0004】

【発明の構成】容器1の中に部屋3を作る。その部屋3の中に二酸化炭素を入れたスプレー缶5と電池6につな

2

いだヒーター7を入れる。スプレー缶5から二酸化炭素を出し、ヒーター7で暖め、セッシ37度の二酸化炭素が部屋の穴4から出るようになる。この部屋の穴4から出たセッシ37度の二酸化炭素が容器の穴2から容器1の外に出ることにより、雄蚊は容器1の中におびき入れられる。容器1の中におびき入れられた蚊は、さらに部屋の穴4から出るセッシ37度の二酸化炭素を求める部屋の穴4に近付き、電池6につながれて充電され、部屋の穴4の上下につけられたコンデンサー8に触れると感電死し、受け取り皿9に落ちる。部屋の穴4の上下につけられたコンデンサー7の間隔は、雄蚊が部屋3の中に入らない間隔とする。

【0005】

【効果】この発明によれば、雄蚊を殺すのに薬品を使わないので安全で、容器内で蚊を殺せるので衛生的になる。

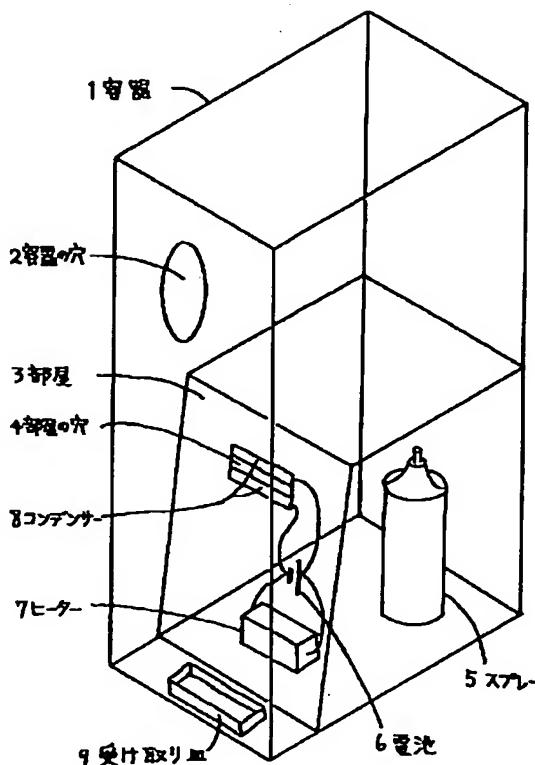
【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の斜視図である。

【符号の説明】

20	1…容器	2…容器の穴	3…部屋
	4…部屋の穴	5…スプレー缶	6…電池
	7…ヒーター	8…コンデンサー	9…受けと り皿

【図1】



PAT-NO: JP407203821A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 07203821 A
TITLE: DEVICE FOR CATCHING FEMALE MISQUITO
USING CARBON DIOXIDE
PUBN-DATE: August 8, 1995

INVENTOR-INFORMATION:

NAME
HATTORI, TAKAHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HATTORI TAKAHIRO	N/A

APPL-NO: JP06024686

APPL-DATE: January 11, 1994

INT-CL (IPC): A01M001/02, A01M001/22

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a device for decoying female mosquitoes into a container and killing them by using carbon dioxide safe to a human being and an animal.

CONSTITUTION: A hole 2 is bored through a container 1, a chamber 3 is formed in the container 1 and a hole 4 is formed in the chamber 3. A spray can 5 charged with carbon dioxide and a heater 7 connected to a cell 6 are put in the chamber 3 and a condenser 8 connected to a cell 6 are attached to the top and the bottom of the hole 4 of the chamber. A receiving tray 9 is laid below the condenser 8.

COPYRIGHT: (C) 1995, JPO